

高度なセキュリティから働き方改革まで、お客様のありとあらゆるニーズに対応 システムセキュリティ「AZ」を販売開始 セコムの様々なサービスをオールインワンで提供

セコム株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:尾関一郎)は、防犯や防災などのリスク管理から、従業員の就業管理などによる事業効率化まで、企業の事業運営に有益な機能をオールインワンで提供する新商品、システムセキュリティ「AZ」を9月より発売します。





防犯・防災

防犯や防災、非常通報でセコムが迅速かつ適切に対処。



入退管理

様々な建物の入退管理を行い、関係者以外の入室を制限。



就業管理

勤怠管理や給与計算といった、就業管理を効率化。



個人認証

優れた安全性だけでなく、スピーディーな操作と厳格に個人を認証。



画像記録

警備セット／解除などの操作を行った人物や不審者を画像で記録。



スマートフォン操作

スマートフォンによるセキュリティ操作や画像確認が可能。



情報管理

操作履歴の閲覧やユーザー情報の効率的な管理が可能。

1. 背景

セコムが1966年に開発したオンライン・セキュリティシステムは、無人時の異常を監視する日本初のサービスとしてスタートしました。その後、社会のニーズに先駆けて、監視カメラを組み合わせた昼間帯・有人時のセキュリティ強化や入退室管理システム、さらには働き方改革を支援する勤怠管理システムとの連携など、さまざまな革新的なサービスを提供してきました。

現在、それぞれのお客様のニーズは多岐に渡り、かつ置かれた事業環境や社会状況に応じて絶えず変化します。セキュリティシステムも、無人時の警報装置としての機能だけではなく、昼夜を問わずお客様の事業活動を支え、トータル管理による事業運営コストの削減等、企業価値の向上に有益なシステムが求められています。

そこで、長年培ってきたセコムならではの安全のノウハウをひとつにまとめてオールインワンで提供し、お客様のニーズの変化や、技術革新・通信基盤の変化にも柔軟に対応できる、システムセキュリティ「AZ」を開発し、発売しました。

2. 名称

システムセキュリティ「AZ」

- ✓AからZまで、お客様のありとあらゆるニーズに応える
- ✓セコムならではの、きめ細かなAnZenを実現

3. 概要・特徴

1) システム機能

- ①防犯・防災 : 防犯や防災、非常通報などにセコムが迅速かつ適切に対処。
 - 新型のカラー対応画像センサーは、侵入検知機能に加えて、スマートフォンなどで映像の確認ができる監視カメラとしての機能も備えています。
- ②入退管理 : 様々な建物の入退管理を行い、関係者以外の入室を制限。
 - 建物の区画構成や区画の用途に応じ、個人ごとの入退室資格をきめ細かく設定することが可能です。
- ③就業管理 : 勤怠管理や給与計算といった、就業管理を効率化
 - 入退室情報を一括管理し、勤怠管理システムとの連携による業務効率向上を支援。あらかじめ警備を開始したい時刻を設定しておき、警備開始時刻が近づいたことを音声でお知らせすることで残業抑制にもつながります。
- ④個人認証 : スピーディーな操作と厳格な個人認証を実現
 - 指静脈認証システム「セサモIDf」などの生体認証システムとの接続が可能です。
- ⑤画像記録 : 警備セット／解除などの操作を行った人物や不審者を画像で記録
 - 画像センサーが感知した際や、指定した場所への入退室があった場合に、画像センサーや専用監視カメラが捉えた画像を記録することが可能です。
- ⑥スマートフォン操作 : スマートフォンによるセキュリティ操作や画像確認が可能
 - 専用のスマートフォンアプリケーション「SECOM System Security App.」をインストールすることで、セキュリティの状態確認や警備セット／解除の変更操作などが可能です。また、画像センサーや専用監視カメラの映像モニターや記録画像の再生も可能で、外出先からでも施設の様子を確認ができます。
- ⑦情報管理 : 操作履歴の閲覧やユーザー情報の効率的な管理が可能
 - 離れているオフィスでも、ネットワーク経由でユーザー情報や入退室情報など、様々な情報を集約管理することができます。

2) 保険関係

①付帯保険

事故や盗難による損害を付帯保険で手厚くカバー。建物損害時には損害修復のお見舞金をお支払いします。(建物の用途等により、適用できない場合もあります)

- ・盗難・火災・漏水・過失などによる什器・備品の損害に対し、最高100万円
- ・盗難・火災・漏水・過失などによる商品の損害に対し、最高100万円
- ・現金が盗難にあった場合に、最高100万円
- ・ガラス破損に対し、最高40万円
- ・水災による什器・備品、商品の損害に、最高20万円
- ・火災・破損・爆発・泥棒の侵入により建物に損害が発生した場合、最高100万円

②火災保険セキュリティ割引

「AZ」をご利用いただくことで、セコム損害保険株式会社の火災保険の保険料が、最大約30%割引になります。

※オンライン・セキュリティシステム(火災監視サービス付)が導入されていることにより、リスクの軽減が図られていることから適用できるセコム損害保険独自の割引制度です。

なお、契約いただく保険種類や業種により保険料の割引は異なる場合があります。また、業種や過去の罹災歴等によりお引き受けできない場合があります。

4. 今後の展開

「AZ」は、お客様のニーズに応じたさまざまな機能をいつでも追加できる拡張性を有しています。お客様の利便性の一層の向上、より高度なセキュリティの提供を図るために、今後も「AZ」の機能を拡充していきます。

・大規模施設、複合ビルにも対応する高度セキュリティ機能の搭載 ————— (2020年春予定)

・複数のご契約先のセキュリティ情報を一元管理する統合機能の搭載 ————— (2020年夏予定)

【本報道に関するお問い合わせ】

セコム株式会社 コーポレート広報部 井踏・竹内

TEL : 03-5775-8210 E-mail : press@secom.co.jp

【本商品に関するお問い合わせ・資料請求等】

<https://www.secom.co.jp/business/security/az.html>

参考資料：パンフレット抜粋

●優れたユーザビリティ

安全性の高いICカードや生体認証による、セキュリティ操作。多彩な機能と、見やすく使いやすい操作表示器により、高品質なサービスを提供します。多彩な機能と優れたユーザビリティで施設内の安全を見守ります。

■ 安全性の高いICカード。

偽造や複製が困難なICカードを使用。万一、カードが盗難されたり紛失しても、そのカードだけを即時無効にして、悪用を防ぐことができます。



■ 音声案内でセット忘れを防止。

警備を開始したい時刻をあらかじめ設定しておく、15分前に音声で知らせるため、セット忘れを未然に防ぐことはもちろん、残業抑制にもつながります。セット開始時刻の変更は、タッチパネル操作やスマートフォンからカンタンに行えます。

まもなくセット開始時刻です。セット操作が延長操作をしてください。



■ 従業員がいるときも安心。

営業開始までの早朝や営業時間終了後の深夜帯など、人が少ない時間帯でも建物外部に接している窓や扉などの防犯センサーだけを警戒状態にすることができます。



■ 操作性に優れた新デザイン。

従来よりも小型で薄型になった操作表示器は、タッチパネル式のカラー液晶モニターを採用。形状は露出型と埋込型があり、カラーバリエーションはホワイトとブラックの2種類から選べます。



■ 生体認証による厳格な入退管理。

指の静脈を認証する生体認証システム「セサモIDf」との接続が可能。鍵やカードなどで起こる、紛失や盗難、偽造を防ぎ、厳格な入退管理を実現できます。



■ 夜間の退館も安全を確保。

センサーライトカメラの映像を操作表示器で確認できます。夜間に退館する際など、付近で待ち伏せしている不審者がいないか、不安があるときに安心です。また、接近する不審者を感知すると強い光で不審者を威嚇するとともに、画像を記録します。



昼間の映像

夜間の映像

■ 直感的に分かる画面表示。

セキュリティ操作を行う操作表示器の画面は、絵と文字によって分かりやすく表示されます。そのため、緊急時など一刻を争う場合であっても、セキュリティの状態をひと目で理解できます。



■ ユーザー情報による入退管理。

施設環境に応じて、個人ごとに入退室資格の設定が可能です。金庫などが置かれる重要な区画には、決められた従業員しか入れません。



■ 押し込み強盗を自動的に通報。

退館する際に待ち伏せしていた強盗などに建物への入館を強要された場合、特別な操作をせずに自動的にセコムへ通報することもできます。



●画像センサーによるハイグレード監視

画像センサーによって侵入者をキャッチし、セコム・コントロールセンターに異常信号と画像を自動送信。セコムが迅速かつ適切に対処します。



画像センサーが逃さずキャッチ。
優れたセンシング技術を搭載。侵入者をキャッチし、画像をセコムに自動送信。暗闇でも的確に作動します。



犯罪の瞬間を逃さず記録。
金庫などの重要物に近づく侵入者を画像センサーが感知した場合は、自動的に「犯罪の瞬間」を記録。パニックボタン（非常ボタン）と連動すれば、非常事態発生時の状況も画像で確認できるので、より正確に事態を把握することができます。

オフィス



書庫・保管庫



異常信号と画像を送信

緊急対応員が急行

状況を正確に把握し、迅速かつ適切に対処。
画像と音声で状況を正確に把握し、迅速かつ適切に対処。状況から犯行が明らかになった場合は、直ちに110番通報。全国約2,800ヶ所ある拠点から、緊急対応員がスピーディーに駆けつけます。

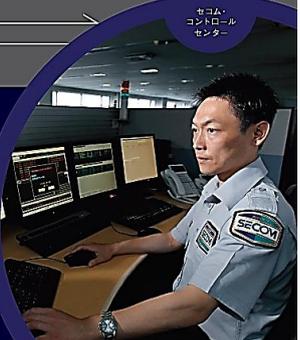


スピーカーから警告や威嚇が可能。
画像センサーにはマイクが内蔵されているため、音でも状況を確認できます。また、侵入者に対して設置したスピーカーから、音声による警告や威嚇も行えます。



視界を遮断し、犯行を防ぐ。
フォーグプロテクションが自煙を同時に噴射させることにより、充満した煙が侵入者の視界を奪い、犯行を阻害にします。（オプション）





セコム・コントロールセンター

●スマートフォンによるカンタン操作

専用のスマートフォンアプリケーション「SECOM System Security App.」をインストールすれば、スマートフォンからでもセキュリティの状態確認や操作を行えます。さらに、画像センサーや専用監視カメラの映像モニターや記録画像の再生が可能で、外出先からでも施設の状況を確認できます。

カンタン操作で使いやすい。

スマートフォンでテナントごとの警備セット／解除などの操作がカンタンにでき、表示も見やすいです。



各テナントの警備状態を一覧で確認できます。



個別に警備セット／解除操作ができます。

操作履歴を確認できる。

警備セット／解除などの操作履歴は、タイムライン形式で分かりやすく表示。また、誰がいつ操作をしたのかを確認できます。



誰がいつ操作したのかをひと目で把握できます。

警備セットを忘れても安心。

万一、警備セットを忘れた場合も、スマートフォンから確認できます。セットされていない場合は、スマートフォンから操作できます。



警備セットの時間になると、知らせてくれるので安心です。



警備時間の変更が可能。

遅くまでオフィスに残らなければならない場合には、警備セットの時間を変更することができます。



警備セットの時間を変更することができます。



変更されるとタイムラインに表示されます。

便利なプッシュ通知機能。

警備セット／解除などの操作が行われるとプッシュ通知でお知らせ。外出先からも施設の状況を確認できます。



警備セット／解除などの操作が行われると、プッシュ通知でお知らせします。



操作を行った人物を画像で確認できます。

施設の状況を画像でチェック。

画像センサーやセンサーライトカメラの映像をいつでもどこでも確認でき、オフィスなど施設の状況を把握できます。



施設の状況を画像で確認できます。

●入退・就業管理も、徹底サポート

履歴の閲覧や個人ごとの入退室資格やカード情報の管理を効率化。従業員の入退室情報を「セコムあんしん勤怠管理サービス」と連携させれば、給与事務などの業務効率もアップします

欲しい情報を素早く見つけられる。

入退室などの操作は履歴として保存され、Web画面より確認が可能です。その際、検索条件を指定することで、欲しい情報だけを表示することができます。



入退室を画像で記録し、監視を強化。

入退室などの操作を行った人物を撮影。履歴画面で記録画像の閲覧ができます。オフィスの中で重要な場所、たとえば金庫や重要物が保管されている区画の監視などに有効な対策です。



勤怠管理サービスとの連携で、就業管理にも活用可能。

企業の実業管理は、労働基準法遵守への取り組みにも関わる重要テーマです。「セコムあんしん勤怠管理サービス」と連携させて、出勤時・退勤時に記録された入退室情報を自動集計し就業管理に活用。総務や人事業務に求められる様々な勤務体系への対応はもちろん、災害時に備える危機管理対策として、従業員の所在管理に使用できます。 ※別途「セコムあんしん勤怠管理サービス」の契約が必要です。



セコム・セキュアデータセンター

「セコムあんしん勤怠管理サービス」は、インターネットを利用して出勤時刻を自動で記録・集計できるクラウドサービスです。時間と手間がかかる集計作業の負担を軽減でき、お客様の業務を効率化します。

充実のユーザー管理機能。

登録している所属や氏名などのユーザー情報の変更、ユーザーの役割や所属の変更に応じて、入退室資格の設定などが可能。また、紛失したICカードによる不正行為を防ぐために、登録を抹消することもできます。



CSVファイルによる便利なユーザー登録。

従業員数が多い会社の場合、担当者が手作業で入力している時間がかり、ミスが発生してしまう可能性も高くなります。CSVファイルを読み込むことにより、入退室資格の設定などのユーザー登録を一括で行うことができます。



様々な情報を一括管理。

離れたいるオフィスでも、ネットワーク経由でユーザー情報や入退室情報など、様々な情報を集約管理することができます。

